

ぬるぬる
なんかに負けない!

GENSHIN IMPACT
UNOFFICIAL FAN BOOK

Tartaglia
X
Zhongli

鍾離先生の
初めては

俺

R18

For Adult




GENSIN IMPACT
UNOFFICIAL FAN BOOK

Tartaglia X Zhongli♡

R18

{ minamonokunihoshi }



本作は原神『タルタリヤ×鍾離』を題材とした二次創作のファンブックです。

公式、実在の人物・団体とは一切関係ありません。

18歳未満の購入・閲覧/無断転載/無断複製/

ネットオークションやフリマアプリへの出品を禁じます。

後に魔神戦争と
呼ばれた時代

神々の争いは
熾烈を極め
無数の魔物が
人々を脅かした

当時まだ一介の
魔神だった
岩王帝君は
民の願いに応え

仙人達に護りを託し
単身で魔物の巢へ
討伐に赴いた

ふむ

ここが
奴らの根城か

海より現れた
その魔物達は

ぬるぬるとした
柔らかい身体で
至る所に入り込んで
ひどい異臭を放つ
粘液を撒き散らし

そして俊敏な上に
生命力と繁殖力が
恐ろしいほど高かった



グッ
グッ

しかし契約を
結んだ以上は
魔物達を必ず
根絶やしに

ちよつと
待った



あのさ

その話
今この状況で
する必要ある？



…ある

ないだろ



まあ待て
この話には
まだ続きが
あるんだ

続き？



鍾離先生の
話も聞いて
あげたいけど

五ノカネ...

俺か

おつよ

色恋に疎い先生を
あの手この手で
口説いて賣き倒して
やっどここまで
漕ぎつけたんだ

し

今日こそ
絶対に抱く

ごめんね
先生

俺もう我慢
できないんだ

話なら後で
ゆっくり聞いたら
いい事しようよ

む

…そうか

わかった

よっしや
あああ!

ね?

大丈夫
怖くないよ

すっ

鍾離先生が
嫌なことは
しないから

んうっ

おに



え…っ??
エロすぎる

鍾離先生？
だ、大丈夫？

鍾離先生が
エロいのは
当たり前だけど
この反応は
完全に予想外だ

乳首弄られた
だけで即アクメは
ちよつと流石に
エロすぎやしないか

いやいや
きつとこれは
何かの間違いだ

鍾離先生は
こういうこと
初めてだつて
言つてたし

つまり俺が
初めての筈

七神の中でも
屈指の武神
岩と契約の神
モラクスが

快樂なんか
に
負ける訳

こっ
ひろの…

負けてる

ガ
っ
!?



初めてだって
言うから
信じてたのに！

俺のこと
また騙したの？

!?

ま、待て

もう
待たない！！

公子殿は
誤解して



んんん？！

ちゅ

ん

ん

どすけべな
体のくせに
何が誤解だよ

は

ちゅ

はあ



待てと
言っている
だろう

…ひゃい

先程の話には
続きがある

続き？



んむ!?!

ム
キョッ



…ああ
忌々しい
記憶だ



ピチカッ

くっ!!
次から次へと!
気色が悪い

離せっ

討伐に赴いた先で
俺は魔物達から
おぞましい
辱めを受けた

俺に
触れるな!

はるっ

は。

はるっ

はるっ

にゅるっ

獲物を誘惑して
捕食する習性
だったのだろう

魔物が分泌する
粘性の体液には
催淫作用があった

苦痛なら
耐えられたが

くっ

は…

はあ

…

ひあ!?

未知なる快楽に
抗う術は
知らなかった

うあっ

…

は…

あっ

…

うあっ

はあ

奴らは俺の身体を
執拗に騎り
体液を食った

…

…

はあ

はあ

はあ

…



やめろ！

下等生物がっ

離せっ

は…



は…

やめっ



何を
する
つもりだ!?

!?

なっ

は…

は…

は…

は…



あ…すうなっ!!
かめろおまっ!!

は…

ちゅっ

は…

ちゅっ

は…



吸うなあっ!?

うっ

びしょびしょ



は... は... は... は... は...

それから
しばらくの間
屋敷を問わす
陵辱を受けた

魔物達の
食事として



い... い... い...
い... い... い...
い... い... い...

やあ

ん
あ

—という事が
あってだな

……は？

つまり先生は昔
そのぬるぬる共に
陵：エロいこと
されちゃって
あんなったの？

理解して
くれたようで
何よりだ

なんで
ちよっと
得意げなの？

だけど
そういう事は
先に教えてよ

勘違い
じゃなかった
じゃないか

あらかじめ
伝えておこうと
したのだが

公子殿が
後で聞くと
言ったんだぞ

……ごめん

俺が悪いね

海産物が
苦手なことは
知っていたけど

まさか鍾離先生に
そんな辛い過去が
あったなんて
考えたことも
なかったんだ



つらいことを
思い出させて
ごめんね

何もしないから
しばらくこのまま
でいてもいい？

ざっかう

……

くろっ

ああ、構わんぞ



ははっ
公子殿は
可愛いな

ちよっと
先生

あんまり
煽らないでよ
我慢できなく
なるから

我慢する
必要があるのか？

いや、だって
色々あるだろう？

ちゅっ



何もしない
と言割には
腰に固いものが
当たっているが

これはただの
生理現象だから！

俺の相棒が
狂瀾怒濤!!!



俺の身体には
忌々しい記憶が
刻まれているが

公子殿に
触れられるのは
心地良いぞ

えっ!!

それってつまり
俺にら抱かれて
いいって事!?

しわ、

そうだが?



じゃあさ

鍾離先生の
トラウマ

俺が全部
上書きして
あげるよ

と!!

んっ



そんなに
気になるのか?

へ?

かつて俺が
どんな辱めを
受けたのか

気にかかって
いるのだろうか?

…ふむ



先生は口の中
犯されながら
責められるのが
好きなんだろう？

待て、公子殿
止まって

んむっ

んあっ!!

おちん

スリッ

スリッ



俺のペロの味
ちやんと覚えて

公子殿の
熱い唇から

煮え滾るような
嫉妬と情欲が
伝わってくる

は...♡

ふあっ

下等な魔物とは
全く違う♡♡

は...♡

は...♡

は...♡



は...♡♡♡
ちがっ
甘いキ
しちゃった?
鐘離先生は
奥トントン
されるの好き
なんだね

は...♡♡♡
は...♡♡♡
また
気をやって
しまう...!!
さつき
教えてくれた
じゃないか

は...♡♡♡
ははっ
また掃まった♡
先生のからだは
素直で可愛いね
やあ
こんなの
耐えられない♡♡

んお!?

あ

あ

は



先生？
どうしたの？
何か言ってるよ



まっ



『知りたいのなら
教えてやろう』
とか言ってるさ

優しくする
つもりだったのに
あんな話聞いたら
もう駄目だよ



これじゃあ
俺が無理矢理
ヤッてるみたい
じゃないか

知らない

知らないの
知らないの
知らないの

ねえ
聞いている？

それとも
イキそうだから
声抑えている
のかな？

俺の弱点を
執拗に責めたてる
容赦のない腰使い♡

胎が湧けて
どうにかなって
しまいそうだ♡

もしかして
中出しされて
イってる？

もつとエロい
声聞かせてよ

我慢しないで
いいんだ

しかし
耐えなければ...

あの時と比べれば
この程度耐え

鍾離先生も
気持ちはいい
んだね？

ぎゅーって
精子搾り取る
動きしてる

耐える必要が
あるのか？

こんなにも
気持ちの良い
ことなのに？

モッ♡
これやから♡

せーんせ♡
スリ!!

耐える？



あッ
は...

ぞくぞく

ぞくぞく

ぞくぞく

ズッ
ズッ
ズッ

しゅんぽん

ぐん

びゅん
びゅん
びゅん

ぎゅ

ぎゅん

ぐん



うわ
トロトロだ♡

ゴホオ♡

これで終わり
じゃないよ

ほら
こっち向いて

んある♡

ほ♡

はあ♡

は…♡

は…♡

は…♡

は…♡



当たり前
だろ？

俺は先生が
俺のことしか
考えられない
ようになりたい
んだから

ま…まだ
終わりで
はないか？

はあ、



あはは！
今更気づいた？

お前は本当に
欲深い男だな

まったく

む…う…

はあ、

好きだよ
先生

俺が初めての
男だっけこと
忘れないでね

ギョ
ー
か？

？

忘れる筈が？

そっか

い
い

ギョッ！

なら
よかった♡

おい

それは
まさか…

ドキ

ドキ

とっ
と
心

い
い

い
い



じゃあ次は
顔を見ながら
やろうか

ははっ
可愛い♡

あっ♡

いつもの
鐘離先生も
凛々しくて
綺麗だけど

あっ

情けなく
濁してる顔も
すごく可愛いよ

はっ♡

見るなっ

はっ♡♡
入ってしまった!
また中に♡♡

動くたびに
胎に出された
精液が溢れて
早猥な音がる♡

…って
もう聞こえて
なさそうだね

あっ!?



他のやつには
絶対渡さない
からね?

俺のこと
だけ見てよ

はっ♡

はっ♡



好きだよ
先生♡

好き♡

あいしてる♡

おっ♡

はっ♡



あゝ

ん？！

好いた男に
愛でられる
多幸感凄
い♡

んあ♡

ぢゅる

発情期の
獣のように
求めてしまう

ん？

おっ

まっ♡



あー
やばっ…

鍾離先生の中
子種搾り取る
みたいにならずと
うねってるよ

…♡
はあ
俺とのセックス
そんなに
気に入った？

はあっ

…もつと
お前が欲しい

キリゅ

!?



もちろん
いくらでも
付き合うさ

先生が満足
するまでね♡

ちよつと
鍾離先生

それは反則
じゃない？

…駄目なのか？

4コマ

4コマ



大丈夫か？
公子殿

顔色が悪い
ようだが

げん
ごう

鍾離先生の
体力ナメてた



また少し
休憩を挟むか？

ああ、うん…

ちょっと
休ませてくれ

くっそお
格好悪っ!!!



あっ

ねえ

そういえば
先生が話してくれた
その魔物達って

どうやって
倒したの？



どんだけ
頑強なんだよ



先生はまだ
余裕ありそう
だね…？

俺は頑強
だからな

奴らなら
消耗の末
自滅したぞ

ゲ
ソ
ッ
ッ

※イクーッ

俺を屠り
糧とするつもり
だったのだろうが

魔物如きが
魔神を喰らうなど
自殺行為だからな

まさかの
死因!?

そうなんだ

へへえ…

俺も
気をつけよう

ところで
公子殿

休憩とは
どのくらい
待てばいい?

あと5回ほど
続きを頼み
たいのだが

えっ!?

…頑張るよ

搾り取られて
しまう!!!

ぬるぬるなんかに負けない!

発行者 かすがい/みなものくにほし

連絡先 kasugaiya0@gmail.com
pixiv/74762082 Twitter/kasugaiya0

印刷 金沢印刷 さま

発行日 2023年12月17日



メッセージBOX
(ましゅまる)

18歳未満の購入・閲覧/無断転載/無断複製/ネットオークションやフリマアプリへの出品を禁じます。



GENSIN IMPACT
UNOFFICIAL FAN BOOK

Tartaglia X Zhongli.

{ minamonokunihoshi }